

【Confidential】

2022年3月期 決算説明資料

2022年6月15日
三光産業株式会社（証券コード:7922）

Contents

- 01 会社概要
- 02 業績
- 03 中期経営計画
- 04 今後の事業展開
- 05 SDGs
- 06 株主還元/資本政策

01 会社概要

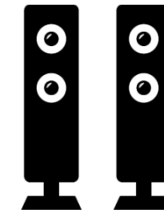
わたしたちは ...

特殊印刷の総合メーカーです。

三光産業は、電気機器、自動車業界をはじめ、医療、食品、
広告及び各種インフラ関連など業種や業界の枠組みを超えて活動しています。
それらの多様なニーズに応え、高品質な製品を供給することで、
お客様に満足していただき、ひいては社会に貢献すること。
これが特殊印刷の総合メーカーとして、私たちが目指す姿です。

Product

様々なデバイスに三光産業の製品が
採用されています。



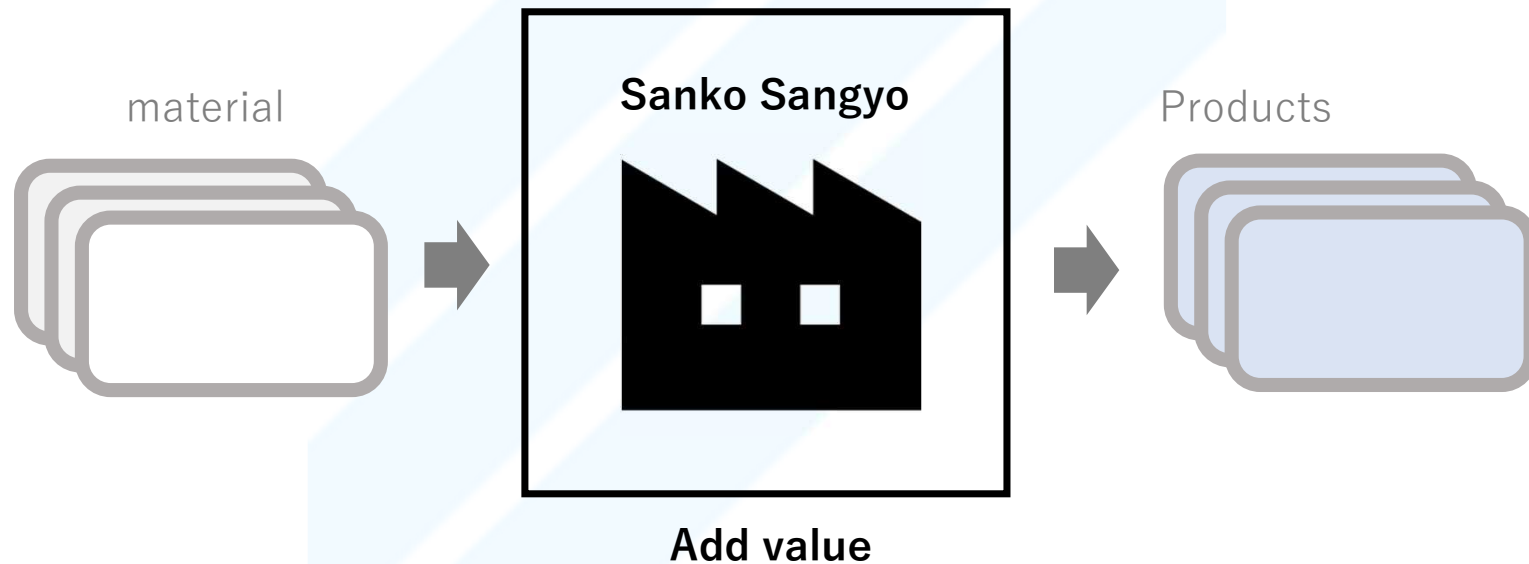
顧客の課題



- ・ 品質、供給が安定している会社から購入したい
- ・ 複数の加工メーカーをコーディネートして希望する仕様の製品を完成させてほしい
- ・ 様々なデザインを具現化したい
- ・ 実績のある、知識豊富な会社から購入したい
- ・ 環境に配慮した材料を選びたい
- ・ 外部機関の認証をうけた会社から購入したい

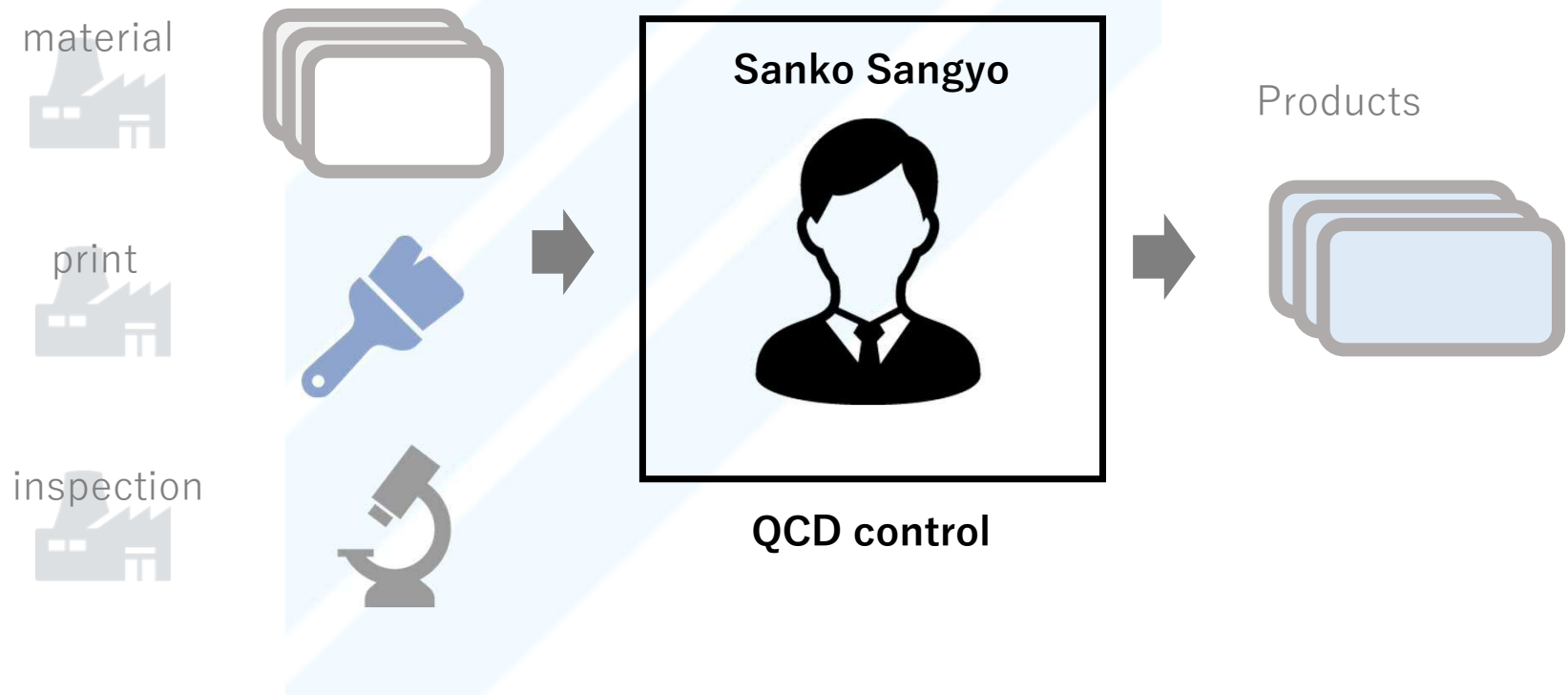
Service

1.付加価値を高める印刷・加工



Service

2. 顧客要望の具現化



当社が選ばれる理由

- ・ 豊富な加工実績
- ・ 高い品質レベル
- ・ ラベル売上シェア6年連続1位(電機・精密分野)
- ・ 年間取扱商品数24,000点
- ・ 取引実績3,000社
- ・ UL/CSA、ISO9001、14001認証



Company

企業名	三光産業株式会社
設立日	1960年4月1日
資本金	18億5075万円
代表者	石井正和
事業内容	加飾パネル 及びラベル・ステッカーの製造販売
海外子会社	マレーシア、タイ、中国
関係会社	トムズ・クリエイティブ
従業員	連結353名(2022年3月末)
HP	https://www.sankosangyo.co.jp

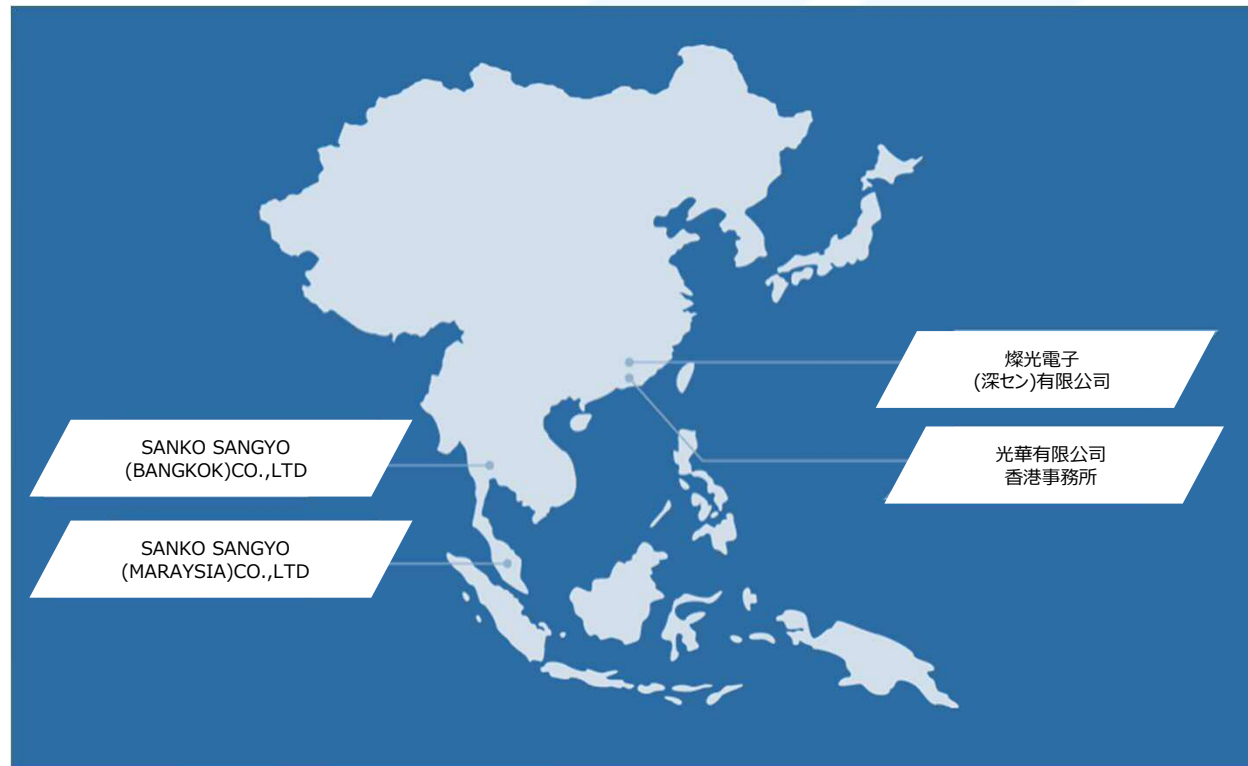
History

1951	創業者土田精三は、米国3M社製スコッチライトの日本総販売店として前身会社の三光通商を創業
1960	三光産業株式会社設立 粘着剤付のステッカー材料のノウハウを駆使し、国産材料を使用したラベル、ステッカーの製造販売を開始。
1962	大阪営業所（現大阪支店）開設
1967~85	日本各地に営業所・工場を設置 方南工場(1967)、名古屋営業所(1972)、千曲川工場 ※現長野工場(1973)、川越工場(1982)、大阪向上(1985)
1988	マレーシアにSANKOSANGYO(MALAYSIA)設立
1989	資本金18億5075万円に増資、店頭公開株として株式上場
2000	香港に子会社光華産業有限公司を設立
2002	東京都板橋区に三光プリンティング株式会社を設立
2004	株式店頭登録を取消し、ジャスダックに上場
2007	中国に燦光電子(深セン) 有限公司を設立
2015	タイにSANKOSANGYO(BANKOK)設立
2016	方南工場及び三光プリンティングを長野工場に集約
2018	ベトナムにSANKOSANGYO(VIETNAM)設立
2019	株式会社トムズ・クリエイティブを設立 燦光電子(深セン) 有限公司の工場を閉鎖し販売会社化
2020	SANKOSANGYO(BANKOK)の工場を閉鎖し販売会社化 SANKOSANGYO(VIETNAM)の解散決議
2022	スタンダード市場に移行 株式会社アクシストラスの全株式を取得（予定）

Japan



Asia





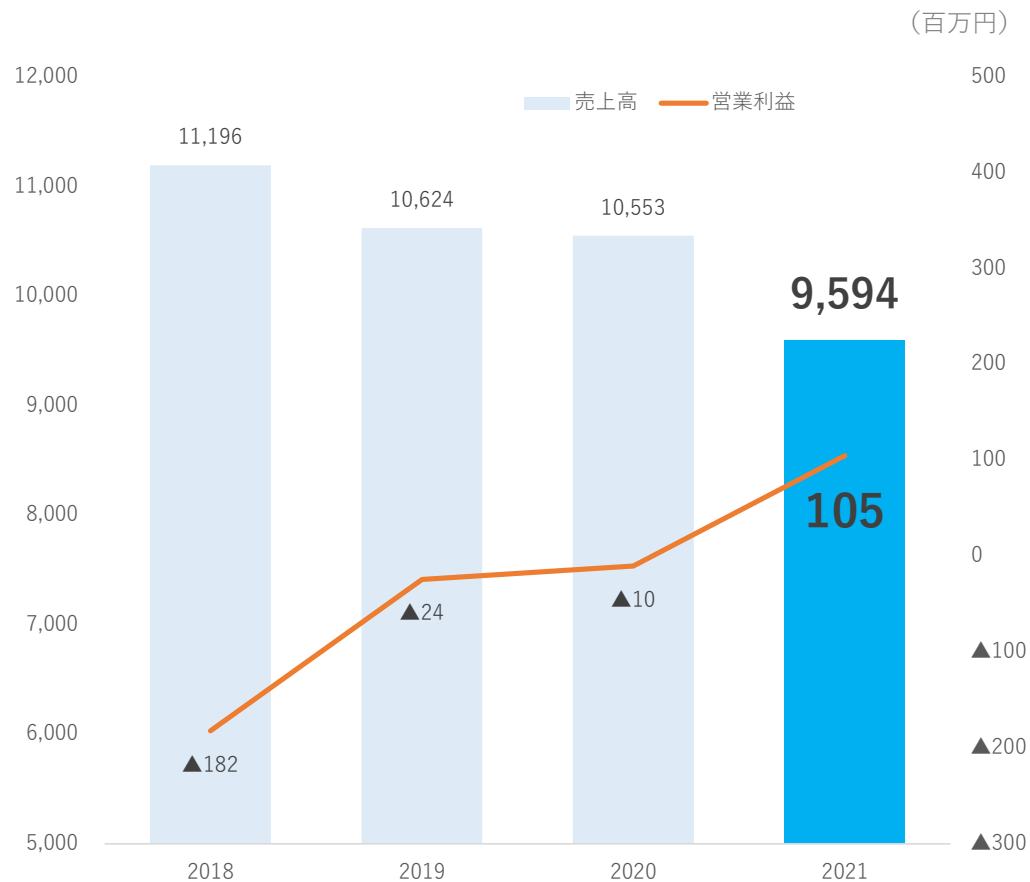
02 業績



2022年3月期決算ハイライト

売上	サプライチェーンの影響により減収
営業利益	生産効率改善、海外業績好調により増益
特別利益	受取保険金/固定資産売却益計上
特別損失	マレーシア水害特損計上
当期純利益	4期振りの黒字達成

連結業績



減収増益

売上：

得意先のサプライチェーンの混乱などの影響で販売量が低下。

営業利益：

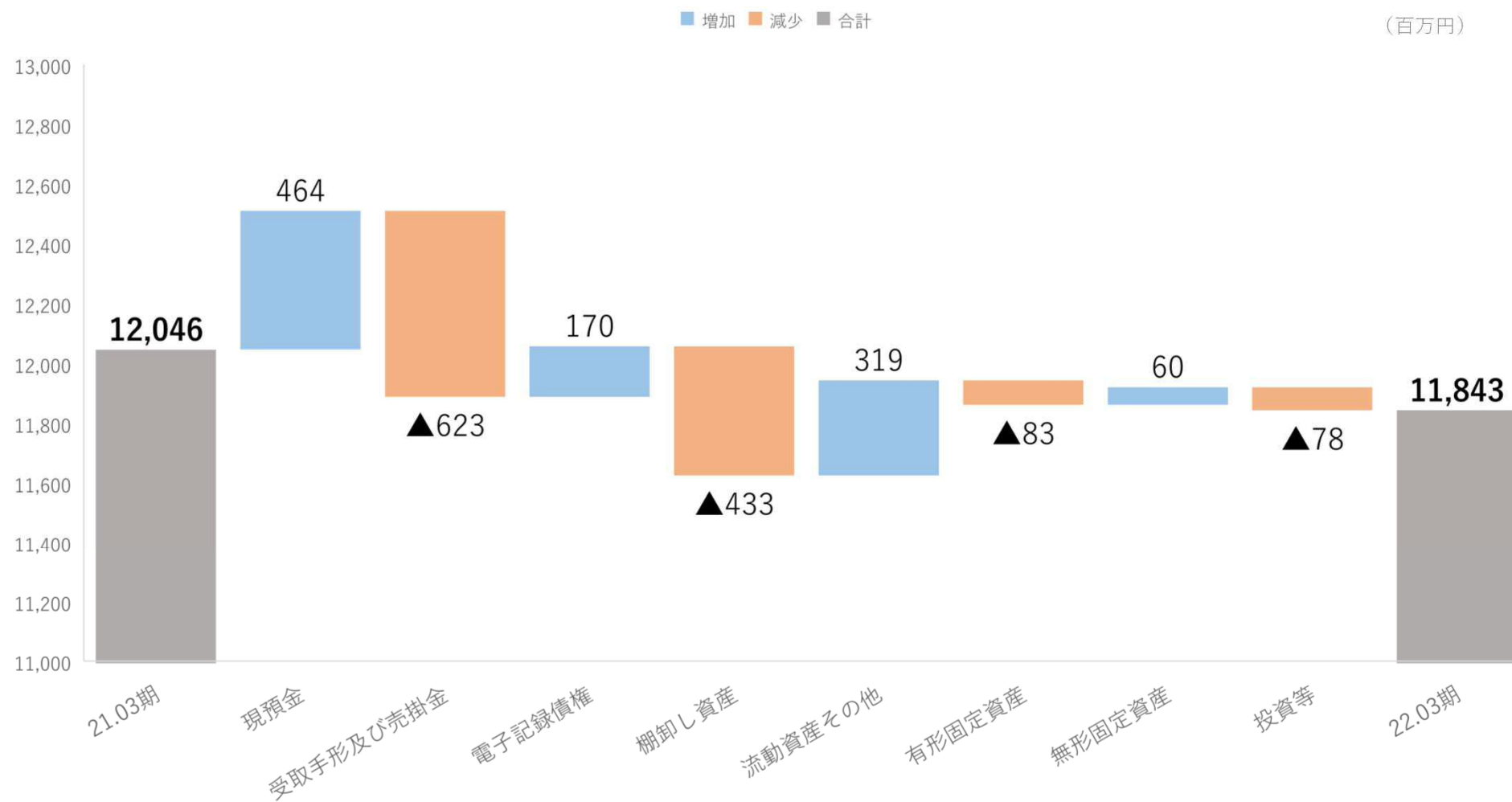
- ・ 基幹システム導入による生産効率改善により売上総利益率が向上。
- ・ マレーシアが好調。

連結PL推移

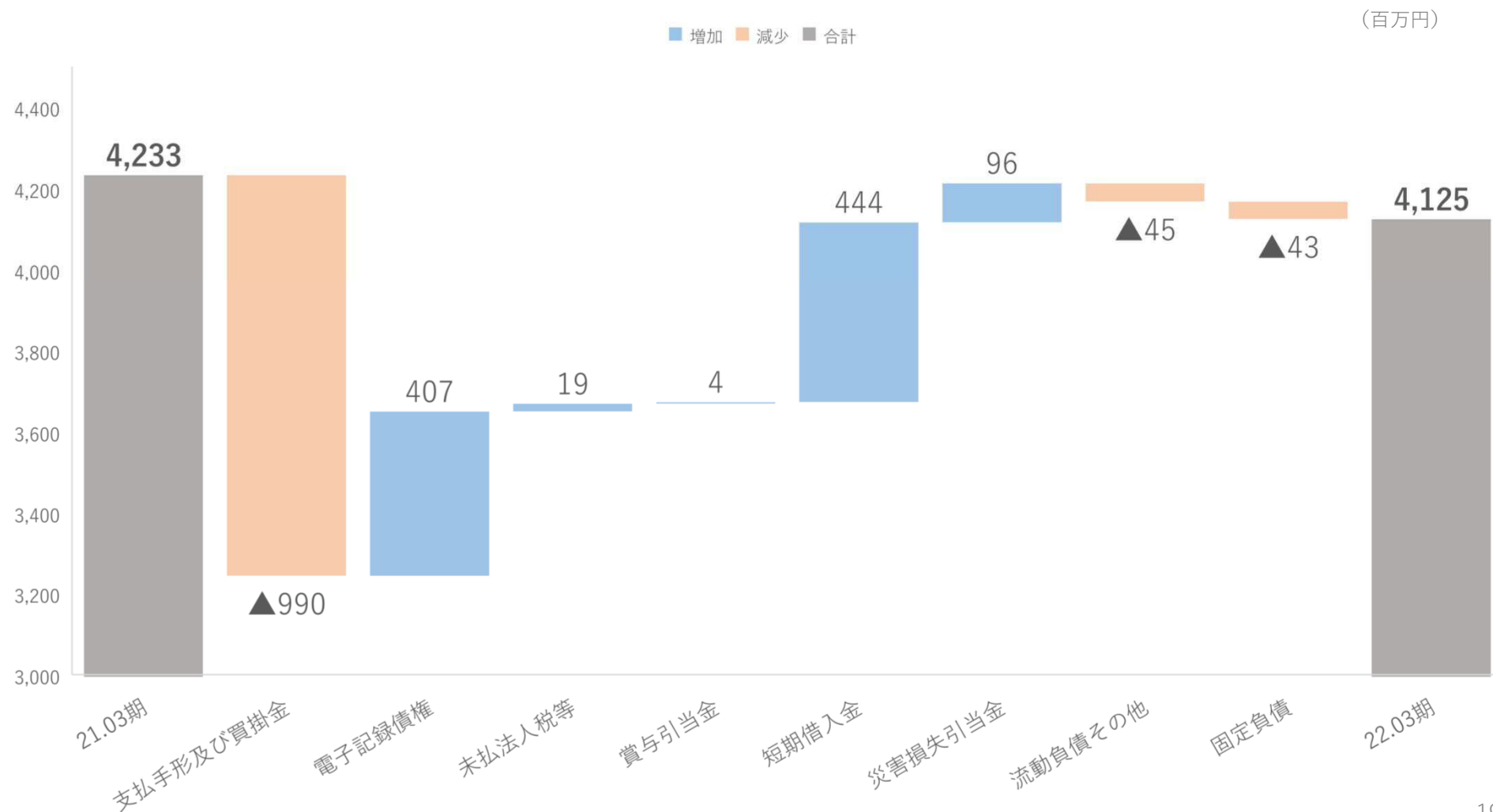
(百万円)

	FY2019	FY2020	FY2021	前期比	Remark
売上高	10,624	10,553	9,594	91.0%	サプライチェーンの影響。
売上総利益	1,826	1,676	1,817	108.6%	生産効率改善。海外業績好調。
売上総利益率	17.2%	15.9%	18.9%	3.0pt	3.0ポイント改善
販管費	1,851	1,686	1,712	101.4%	
営業利益	▲24	▲10	105	-	4期ぶり黒字化
営業利益率	▲0.2%	▲0.1%	1.09%		
経常利益	▲8	115	116	100.9%	
特別利益	19	1	112		固定資産売却57百万/受取保険金55百万
特別損失	396	163	180		マレーシア水害特損計上164百万。
税金前当期純利益	▲386	▲46	47	-	4期ぶり黒字化
当期純利益	▲393	▲133	35	-	4期ぶり黒字化

総資産残高



負債総額



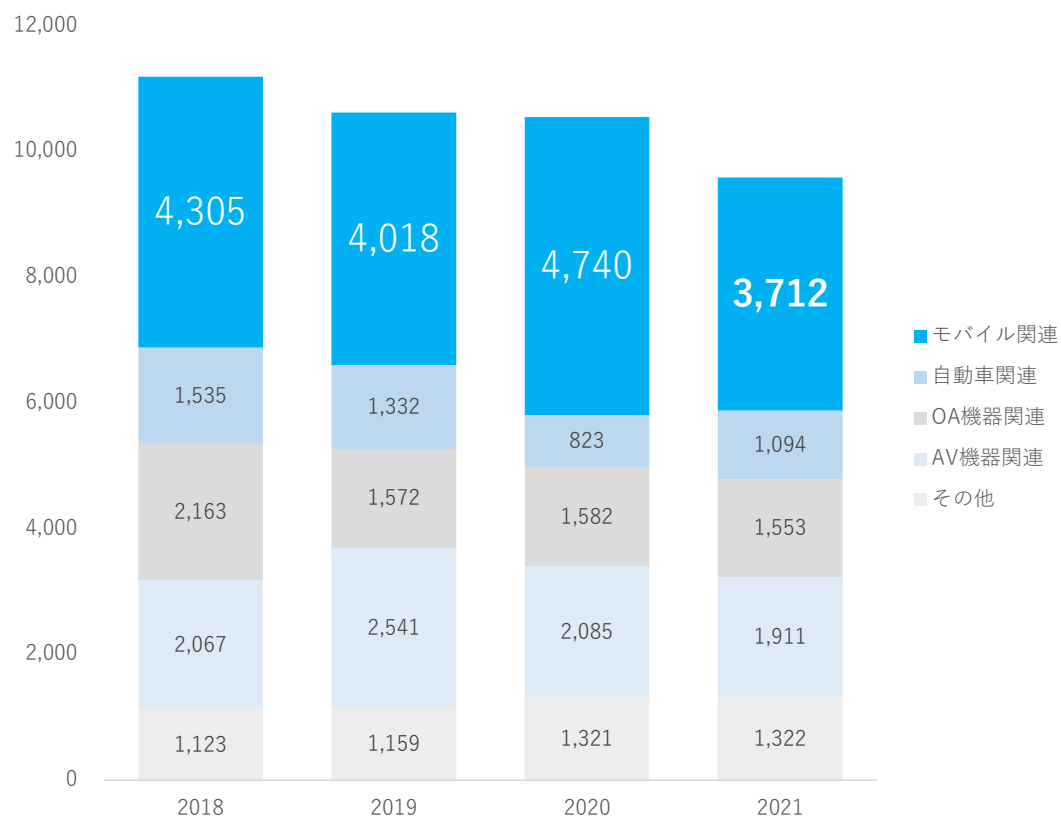
連結BS推移

(百万円)

	FY2019	FY2020	FY2021	前期比	Remark
流動資産	7,517	8,284	8,182	98.8%	
現預金	2,447	2,485	2,949	118.7%	営業活動による増200百万円 財務活動による増160百万円（借入増）
固定資産	3,759	3,761	3,659	97.3%	
総資産	11,277	12,046	11,843	98.3%	
流動負債	2,907	3,693	3,629	98.3%	
固定負債	577	540	496	91.9%	借入金の長期→短期への振替
純資産	7,791	7,813	7,717	98.8%	当期純利益35百万円 配当金支払い▲30百万 その他有価証券評価差額金▲61百万 為替換算調整勘定▲39百万

売上構成

(百万円)

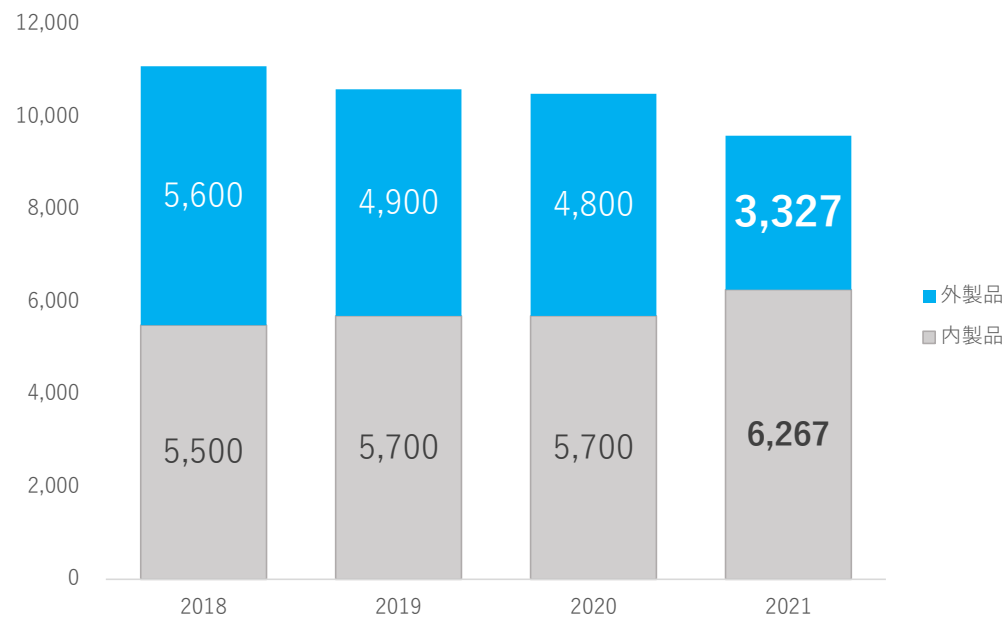


モバイル関連減収

得意先のサプライチェーンの混乱などの影響で販売量が低下。

商品カテゴリー

(百万円)



内製品安定

得意先のサプライチェーンの混乱などの影響で販売量が低下。



内製品

：自社工場製造
ラベル・ステッカー

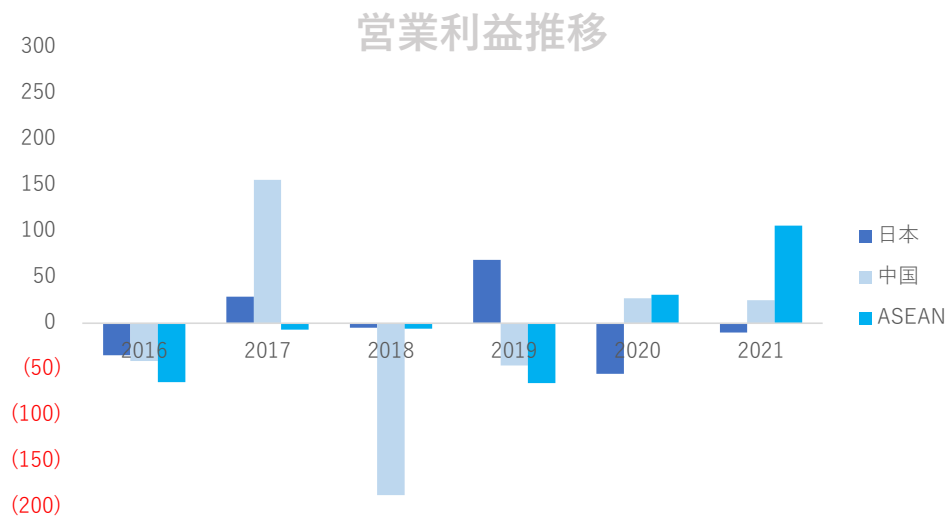
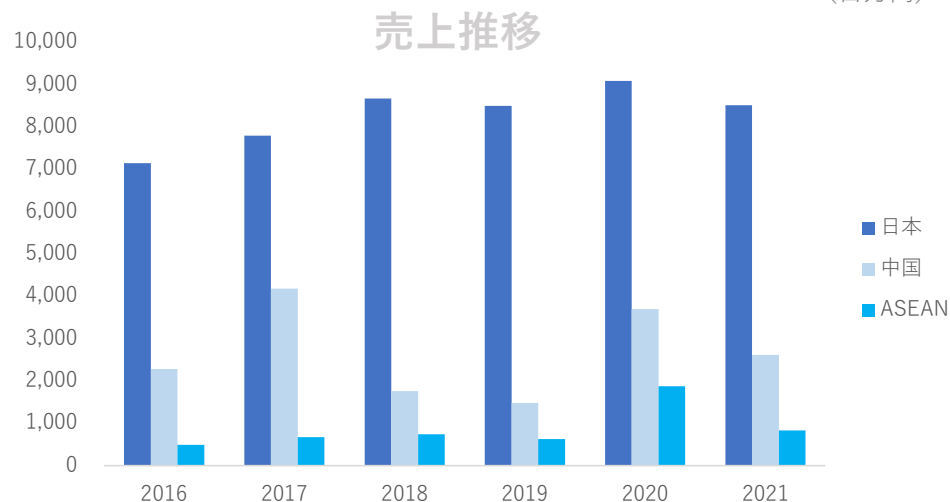


外製品

：協力工場製造
パネル、その他関連部品

セグメント

(百万円)



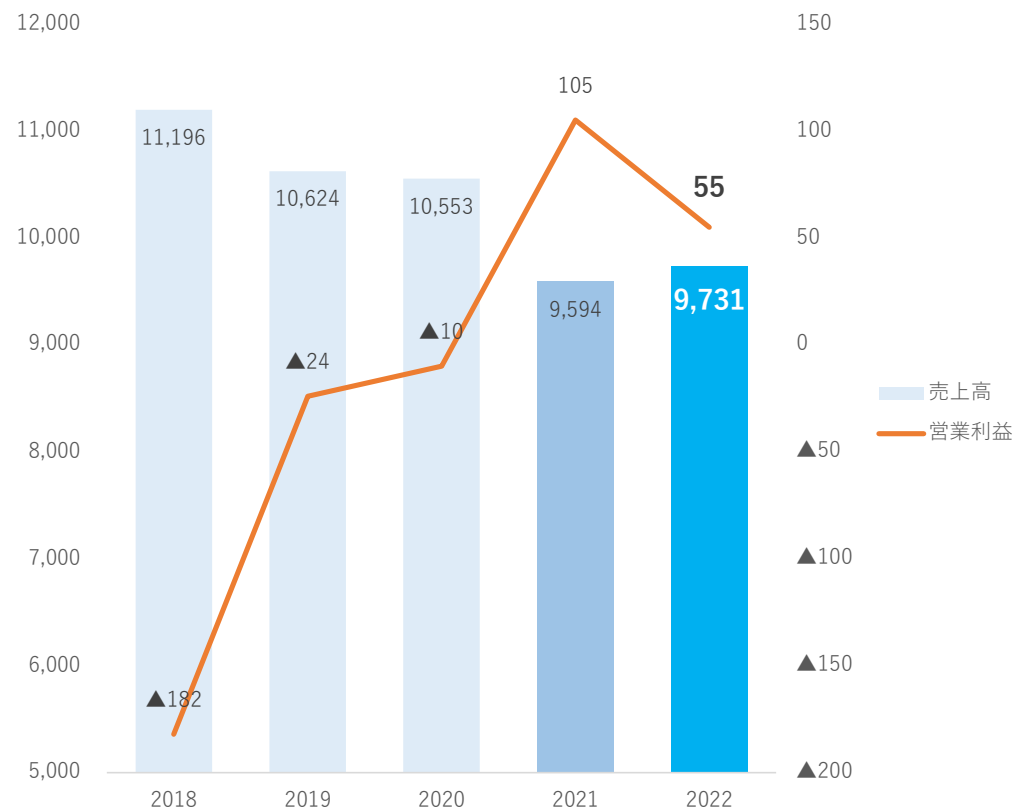
海外拠点好調

- ✓ 国内は2020年に新型コロナウイルスの影響を大きく受けたが、2021年は改善傾向
- ✓ 中国は2019年からの販売会社化により黒字継続
- ✓ ASEANの2020年の経営改善およびマレーシア業績好調により黒字継続

※1 各セグメントの売上には内部売上又は振替高を含めております。
 ※2 日本セグメントにはトムズ・クリエイティブを含みます。

FY22業績予想

(百万円)



増収減益

減益要因

- ・ 原油高による原材料高騰
- ・ 地政学リスクによるインフレ
- ・ 中国における新型コロナウイルス感染症の収束長期化による経済活動の停滞



03 中期経営計画

2020年3月期～2022年3月期

中期経営計画結果

中期経営計画3年目

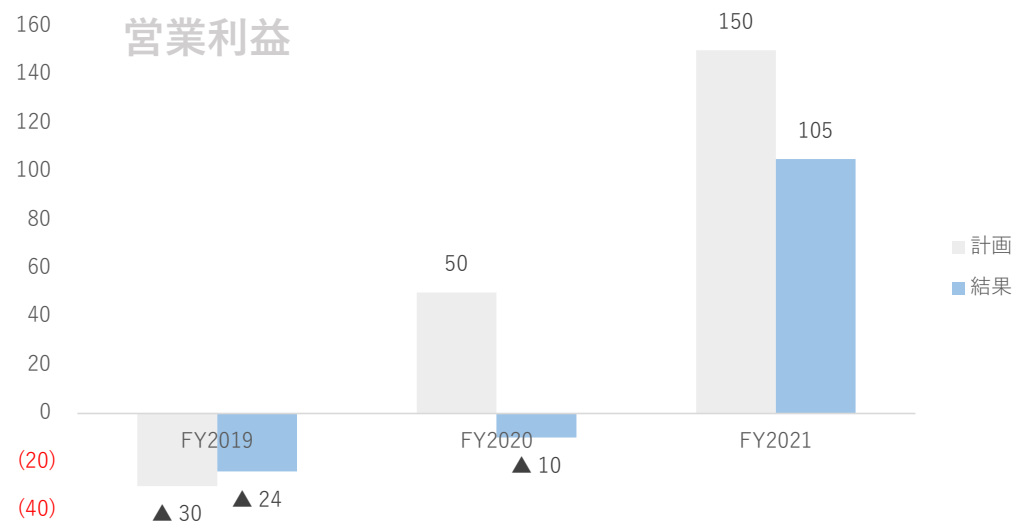
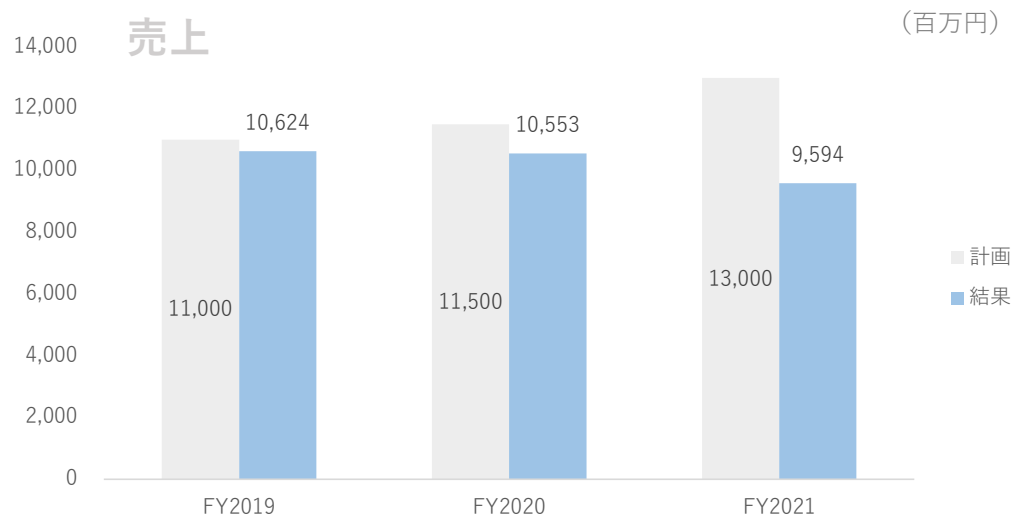
(百万円)

	売上	営業利益
計画	13,000	150
結果	9,594	105
達成率	73.8%	70.0%
結果	未達	未達

ー未達要因ー

✓得意先のサプライチェーンの混乱などの影響で
販売量が低下

売上計画と結果（連結）



営業利益は
顕著な改善傾向がみられる

経営目標の進捗

黒字体質への
転換

✓ 営業利益の改善

業界内地位の
安定化

✓ 精密分野ラベル売上シェア6年連続1位

シール・ラベル事業の
収益性の改善

✓ マレーシア工場での生産効率up

パネル事業の
業界内地位の安定化

✓ モバイル、タブレット端末（教育・商用向け）、
カーナビゲーションの拡販

シール・ラベル事業の
新たな柱の構築

✓ 衛生品・日用品業界への進出

基幹システムの
リプレイス

✓ 2022年1月 リプレイス完了。生産効率改善。

ASEAN地区の
業績安定

✓ 2年連続セグメント黒字達成

中国セグメントの
再構築

✓ 2019年9月再構築完了。2年連続セグメント黒字達成

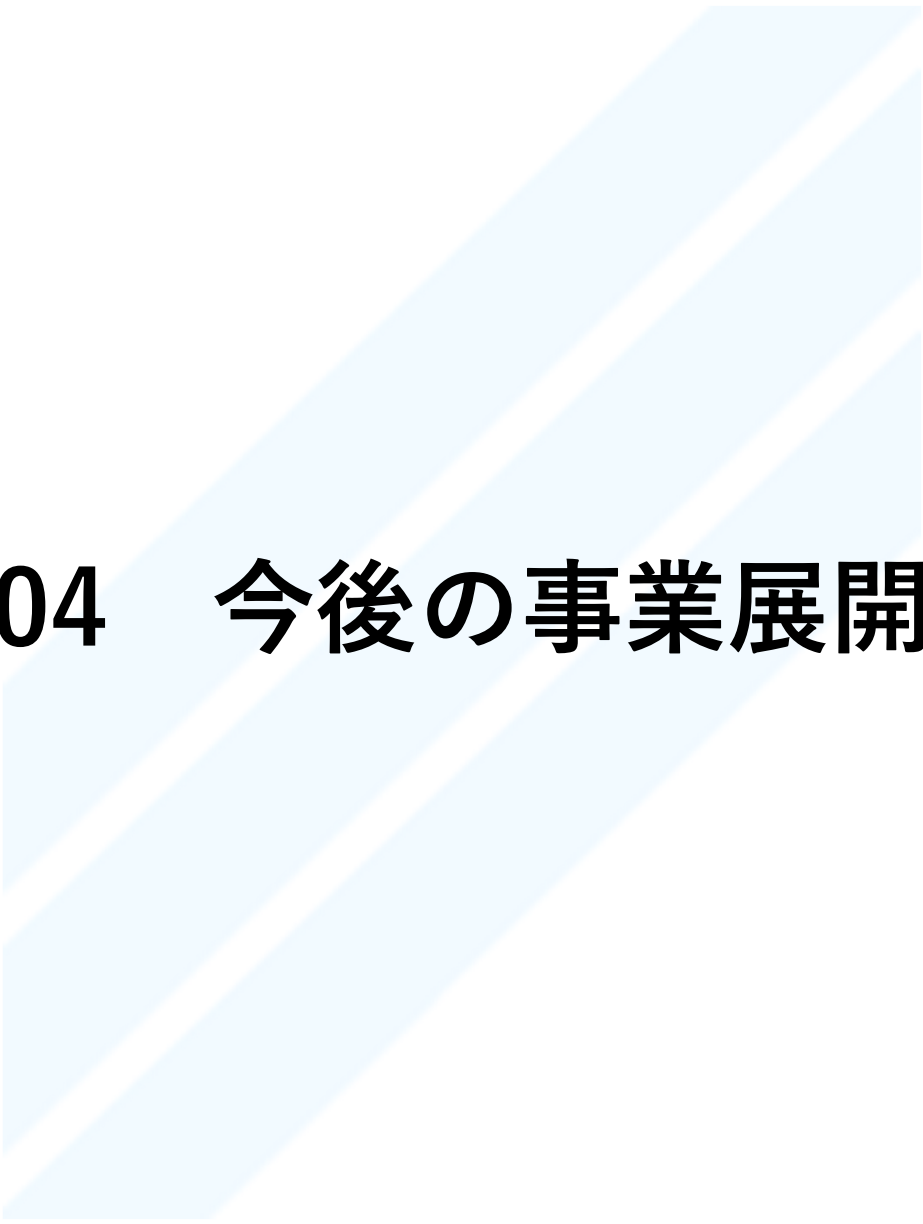
投資計画と結果

(百万円)

拠点	項目	FY2019 実績	FY2020 実績	FY2021 計画	FY2021 実績
本社	EDP	46	106	10	46
本社	CRE戦略設備投資				30
長野	生産能力増強	67	2	53	4
川越	設備更新他	2	6	20	6
大阪	生産能力増強/設備更新	32	7	10	2
中国	環境規制対応	0	-	-	0
マレーシア	設備更新他	2	11	66	26
タイ	生産能力増強	89	0	4	0
R&D	新規分野開拓	7	5	50	0
M&A	技術提携	301	0	100	0
	TTL	546	137	313	114

※CRE戦略設備投資

本社の1階および地下を賃貸化するための工事。



04 今後の事業展開

成長戦略



関連商材

パネル事業

シール・ラベル事業

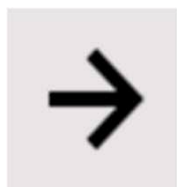
シール・ラベル事業からスタートした当社ですが、現在は液晶端末の表示面パネル、その他関連商材へビジネスの幅を拡大しております。

また電機業界以外にも親和性の高いビジネス領域へ裾野を広げております。

市場環境



業界	今後の見通し
スマートフォン	部品単体の販売から関連部品を含めた販売
物流	EC市場活況により伸長
教育	デジタル化による新たな市場の創出
販売システム	セルフオーダー端末の需要増大
医療	高齢化による需要増
衛生	新しい生活様式により増加
エネルギー	再生可能エネルギーの需要増
自動車	EV市場活況の受注伸長



業界	今後の見通し
FA	穏やかながらも成長分野
AV	国内の売り上げ規模は横ばい
OA	法人向け市場の前年比減少傾向
ノベルティ	セールスプロモーション市場回復に期待

トムズ・クリエイティブ

シナジー戦略でビジネス拡大

三光産業

営業力
サプライチェーン



企画開発力

新型コロナウイルス感染症の収束傾向から
セールスプロモーション活動が増加しており、
受注量の拡大が見込まれます。



無敵
マスク

マスク選びは
もう迷わない。

イメージキャラクター
島谷ひとみさん



第 6437788 号 第 6497516 号

三光産業の登録商標です

ナノAG+AIRマスクとは？

muteki point
主な10の無敵要素

人工シルク
配合

ヒアルロン酸
配合

毛羽立ち
防止

化粧崩れ
防止

肌荒れ
防止

UV99%
カット

耳に
やさしい
ゴム紐

花粉防止

防臭

通気性
重視



JIS規格 医療用マスク クラスⅡ 取得

project story
開発ストーリー



三光産業が
60年にわたって培った印刷技術が、
無敵マスクを生み出しました。

印刷の道

ロール状の原材料からラベルを印刷する特殊印刷の技術を有する。
総合印刷メーカー

AIRマスク

2020年11月

自社の印刷技術を活かした

ナノAG+ AIRマスク

販売スタート

累計 500万枚突破の大盛況



2021年2月

人工シルク・ヒアルロン酸配合

ナノAG+ AIRマスク

「SILKY FIT Premium」

販売スタート

ナノAG+
AIRマスク
Silky Fit Premium

2021年11月

ナノAG+ AIRマスク「SILKY FIT Premium」をリニューアルした

無敵
マスク

無敵マスク+
販売スタート



シリーズ累計600万枚突破

Yoitas

当社は2022年5月31日に空間専門ブランド「Yoitas」を運営する株式会社アクシストラスの株式を取得について契約を締結いたしました。

コンパクト除湿機



ポータブル加湿器



サーキュレーター



Web通販サイト





05 SDGs

SDGs

Sustainability

三光産業は、「高い技術力、品質力で社会に貢献する」を企業理念に掲げ、さらに「顧客企業における最高のサプライヤーになる基盤を整備する」という方針の元、すべてのステークホルダーとともにESG課題を解決し、持続可能（＝サステナブル）な社会実現に貢献します。当社はサステナビリティの取り組みのなかで11のマテリアリティ（重要課題）を特定しています。

Materiality

地球環境問題を直視した経営

- ①イノベーションによる企業体質強化
- ②持続的成長に向けた既存事業の発展と新事業の創出

美しい環境の持続

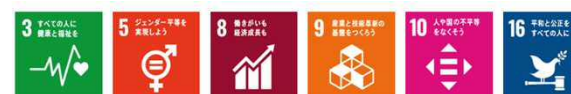
- ③地球環境に配慮した活動
- ④廃棄物削減と資源循環の推進

顧客に対する責任

- ⑤お客様第一主義の徹底（BCP、品質、コスト、顧客満足）
- ⑥サプライチェーンにおける環境と社会への配慮

グループガバナンスの構築

- ⑦コンプライアンス
- ⑧働き方改革の推進
- ⑨労働安全衛生の向上
- ⑩人財の確保と成長を支える環境整備
- ⑪経営の透明性



Activity Report

✓エコキャップ活動

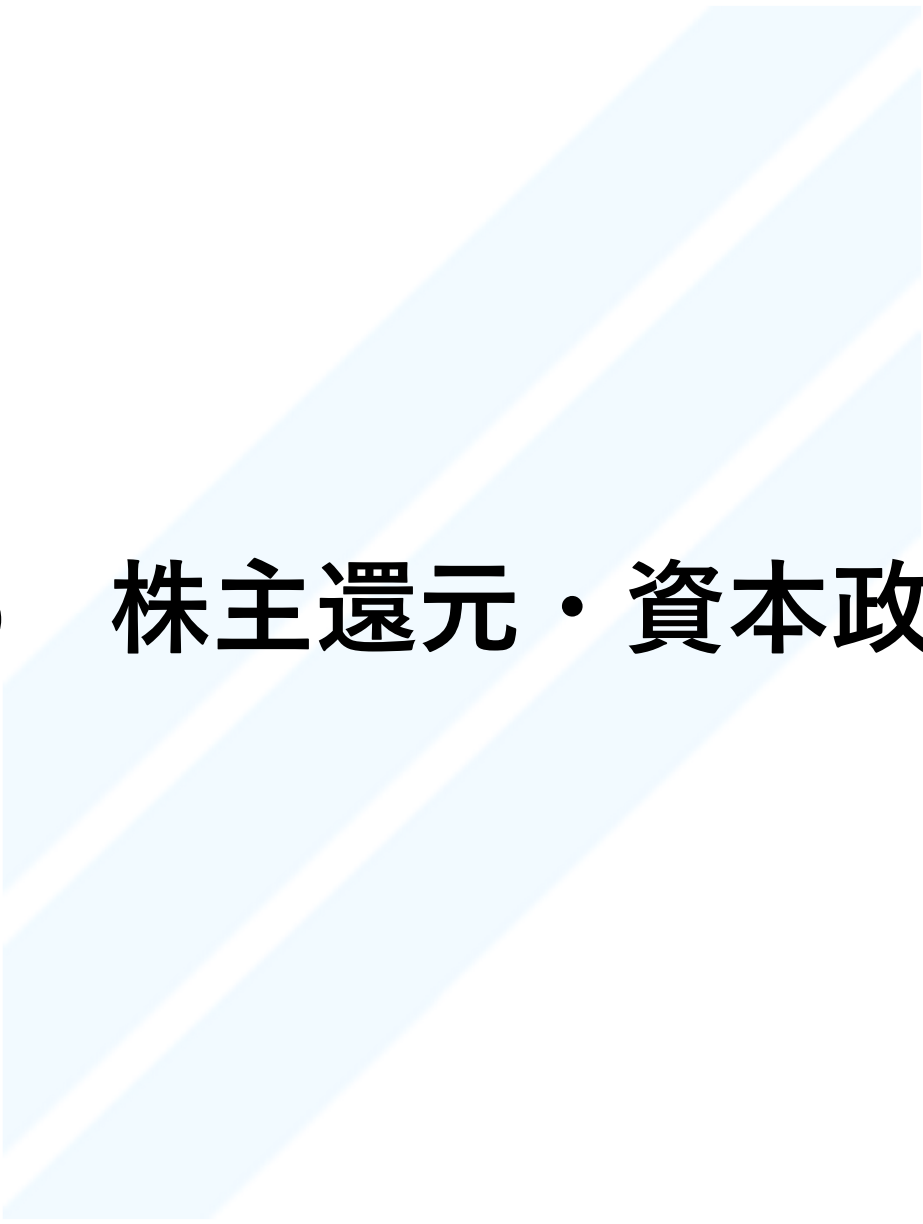
「NPO法人キャップの貯金箱推進ネットワーク」※<http://www.capnochokinbako.jp/> 様の協力の基で、エコキャップ活動に取り組んでおります。集められたキャップはリサイクルメーカーに売却し、その売却益を「世界の子どもにワクチンを日本委員会」様に寄与させていただいております。その団体を通じて世界の子どもたちにポリオワクチンを贈らせて頂いております。

✓ニチバン巻心ECOプロジェクト活動

製品を出荷する時に段ボール箱を梱包するテープの巻心を集めております。
1年間集めた巻心を「ニチバン巻心ECOプロジェクト」活動に賛同して送っております(巻心を回収し、資源として再利用するエコ活動)。
ニチバン様で巻心を古紙回収業者に買い取ってもらい段ボール箱に再生し、その利益と巻心の個数に応じた支援金を、緑を守る取り組みに役立てております。

✓美術家・長坂真護さんの活動の協賛

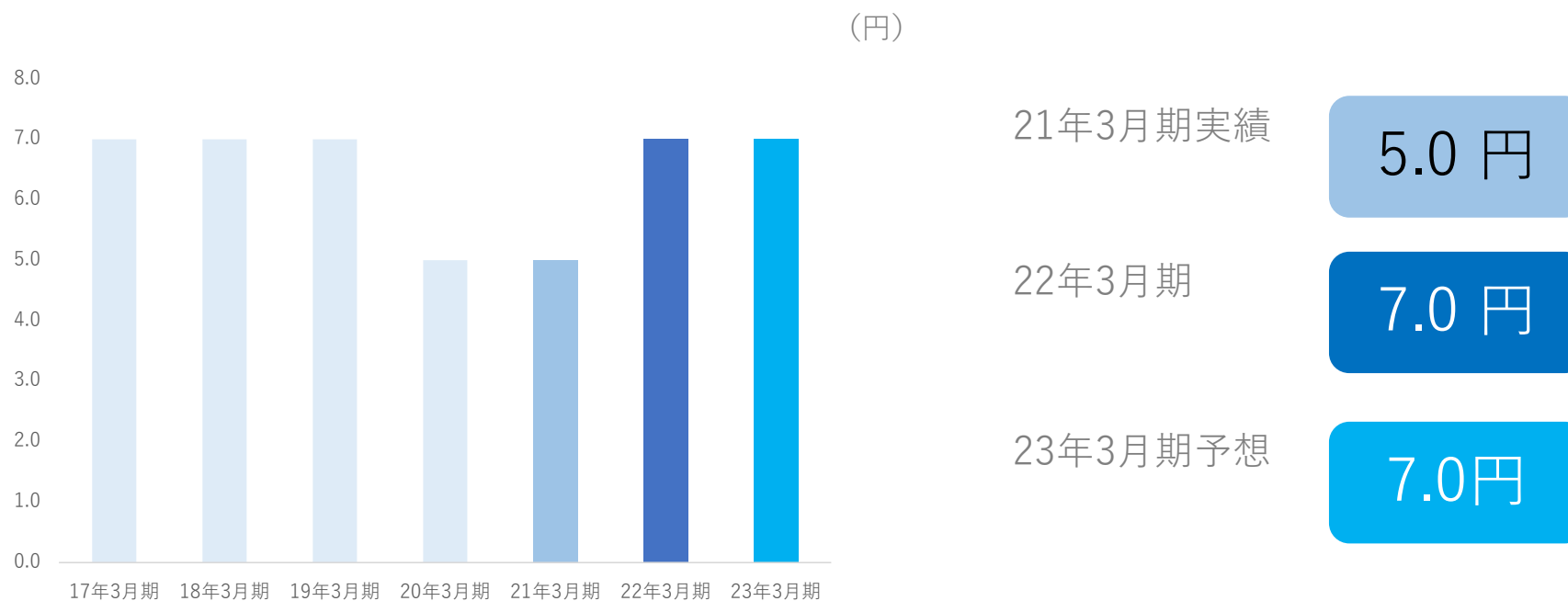
先進国が投棄した廃材でアートを作り続け、そのアートの売上をガーナ・スラム街の教育、文化、経済、そして人々へ還元する「サステナブル・キャピタリズム」(持続可能な資本主義)を世界に広げながら活動する美術家・長坂真護さんの活動に協賛致します。
弊社が推進しているSDGsの一環としてナノAG+AIRマスクシリーズ国産規格外商品を長坂真護さんの活動を通じてガーナに寄贈致しました。
※国産規格外商品とは性能自体には問題ございませんが外観の一部が規格外のため、市場には流通しない商品になります。



06 株主還元・資本政策

配当について

財政状態、投資計画等を総合的に勘案して、
安定配当を基本といたします。



本資料に掲載されている三光産業株式会社の現在の計画、見通し、戦略、確信等のうち、歴史的事実ではないものは、将来の業績に関する見通しであり、リスクや不確実な要因を含んでおります。

これらの情報は、現在入手可能な情報から三光産業株式会社の経営者の判断に基づいて作成されております。

実際の業績は、さまざまな重要な要素により、業績見通しとは大きく異なる結果となりうるため、業績見通しのみに全面的に依拠することは控えるようお願い致します。

また、本資料は、投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は、利用者ご自身のご判断において行われるようお願い申し上げます。

IRお問合せ

経営企画室 阿部 雅弘

T E L : 03-3403-8134

e-mail : m-abe@sankosangyo.co.jp

【Confidential】



EOF

2022年6月15日
三光産業株式会社（証券コード:7922）